



13 播磨坂さくら並木



せせらぎで遊ぶ親子連れ



せせらぎ沿いの遊歩道



街角の応接間



文京区の小石川地区には、都市計画道路環状三号線の一部で事業化されずに残されていた部分があり、幅員も四〇mと広く、周辺には地域住民により大切にされてきた桜並木があることから、全体を水と緑と彫刻の散歩道として整備を進めたものが、「播磨坂さくら並木」である。

整備は、従来二mであった中央帯を十mに拡幅し、修景や植栽を施し遊歩道のような形にした。また、坂の上の部分を洋風ゾーン、下の部分を和風ゾーンとして変化をつけたり、装飾照明とモザイクでアレンジした多様な活動ゾーンを設けている。さらに、せせらぎをつくり小石川のイメージを表現したり、彫刻の配置で芸術とふれあえる場を演出している。

事業にあたっては、地域住民との協議を重ね、地域の憩いの場、コミュニティの場として利用され、地域の活性化になるよう図った。

DATA・BOARD ⑬

- ① 東京都文京区小石川4丁目22番～5丁目41番
- ② 延長：460m、幅員：40m
- ③ 遊歩道、せせらぎ、彫刻
- ④ 植栽ほか
- ⑤ 文京区さくらまつり

